



付託した案件の審査をする
総務産業常任委員会の様子

12月定例会議
12月16日～19日

【あらまし】

12月定例会議では、行政報告、条例の新規制定や改正、一般会計・各種会計の補正予算などが提案されました。一部は総務産業常任委員会に付託し、全て原案通り可決しました。
また、3名の議員が一般質問を行いました。

令和8年4月1日より
認定こども園
「こどものもり」で
こども誰でも通園制度による
受け入れが始まります！



質問 導入するために、保育現場ではどのような話し合いがされましたか？

答弁 こどものもりでは受け入れを0歳8か月からとしていましたが、「こども誰でも通園制度」対象者に合わせ0歳6か月から受け入れることにしました。対象年齢を2か月早めたことで誤飲などのリスクは高まりますが、保育士から「保護者に役立つサービスを行いたい」との声がありました。

意見 受け入れ要件が0歳6か月まで拡大することは、リスクや業務負担を考えると大きな決断だったと思われる。前向きな姿勢で取り組み現場の判断は高く評価したい。



◆下川町職員等の旅費や費用弁償などが変わります

- ・宿泊費↓上限付き実費支給
- ・日当↓宿泊日当
- ・日帰り出張↓日当廃止

質問 下川町独自の改正部分は？

答弁 概ね国家公務員等に準拠していますが、宿泊日当は定額支給にしました。

質問 日帰り出張で時間外の業務は時間外手当が支給されますか？

答弁 移動で定時を超えた場合、時間外手当は支給していません。前泊、後泊を促し、職員の負担がないようにしていきます。

意見 日帰り出張の日当の廃止は、職員等の負担を考えると疑問が残る。

意見 全体的には増額となり、レンタカーなどの経費が新設され、容認できる。

